

会 議 録			
会議の名称	令和7年10月31日開催政策会議		
開催日時	令和7年10月31日（金曜日）午前9時から 午前11時55分まで		
出席者	区長、中村副区長、清水副区長、松村副区長、教育長、技監、世田谷総合支所長、北沢総合支所長、玉川総合支所長、砧総合支所長、烏山総合支所長、政策経営部長、総務部長、生活文化政策部長、環境政策部長、保健福祉政策部長、都市整備政策部長、教育政策・生涯学習部長		
審議概要	1	(仮称)用賀複合施設整備方針（案）について	政策経営部 清掃・リサイクル部 環境政策部 経済産業部 障害福祉部
		【意見等】 ・清掃・リサイクル事業の新たな拠点施設（清掃事務所機能を含む清掃・リサイクル部執務室、粗大ごみ中継施設、普及啓発施設）、環境政策部執務室、用賀福祉作業所、エフエム世田谷（世田谷サービス公社）、用賀ワークプラザ（シルバー人材センター）から構成される（仮称）用賀複合施設の整備方針（案）を取りまとめた旨の説明があった。 ・清掃・リサイクル部と関連性の深い環境政策部の事務室を新施設に移転・設置することで、相互の連携をさらに強化するとの説明があった。また、2部が共同運用することで、より効果的な普及啓発活動を実施するとの説明があった。 【審議結果】 付議事案を了承とする。	
審議概要	2	民間空襲等被害者見舞金支給事業の実施について	保健福祉政策部 障害福祉部
		【意見等】 ・戦後80年にあたり、区として民間空襲等被害者に対し労りとお見舞いの気持ちを表すとともに、平和都市として戦争の悲惨さを訴え、恒久平和を願う平和のメッセージを発信するための取り組みとして、民間空襲等被害者見舞金支給事業を実施する旨の説明があった。 ・被害者の心情に寄り添った傾聴を行い、記録内容をどのように保存するかとの質問に対し、基本的には文章として記録し、映像として保存するかについては、今後の検討とする旨の回答があった。 【審議結果】 付議事案を了承とする。	
審議概要	3	ベビーシッター利用支援事業（一時預かり利用支援・ベビーシッター事業者連携型）の導入による利用者の負担軽減補助等の実施について	子ども・若者部
		【意見等】 ・東京都が実施するベビーシッター利用支援事業（一時預かり利用支援・ベビーシッター事業者連携型）を導入し、利用者に対する負担軽減補助等を実施する旨の説明があった。 ・ベビーシッター事業に伴う区としての安全確保策に対する質問に対し、コールセンター等での安全確保に関する丁寧な周知をはじめ、区職員等による保育現場の立ち会い調査の実施、見守りを目的とした機器（ウェブカメラ等）の購入に係る費用補助等を実施する旨の回答があった。 【審議結果】 付議事案を了承とする。	
審議概要	4	一時預かり事業等の利用料の無償化について	子ども・若者部
		【意見等】 ・保育施設に在籍していない在宅子育て家庭等の経済的負担の軽減を一層図るとともに、地域の多様な支援につながりながら子育てができる環境の充実のため、未就学児を対象とした一時預かり事業等の利用料の無償化を実施する旨の説明があった。 ・地域で支え合う子育て支援の好循環を図る目的は重要だが、区の財政負担とのバランスを踏まえた慎重な判断が必要ではないかとの意見があった。 【審議結果】 出された意見を基に付議事案は再調整とする。	
審議概要	5	ファミリー・サポート・センター事業の見直しについて	子ども・若者部
		【意見等】 ・地域で子育ての相互援助を行う援助会員の参加意欲を高め、安心して継続的な活動ができるよう、ファミリー・サポート・センター事業の見直しを行い、新たな取組を実施する旨の説明があった。 ・本事業の見直しにあたり、子育ての手助けができる方（援助会員数）の増加等を目的とした取組みを実施する等、具体的な目標値を示した上で事業を推進すべきとの意見があった。 【審議結果】 出された意見を基に付議事案は再調整とする。	
備考			
所管課 (会議録作成所管)	政策経営部 政策企画課		